

第71期報告書

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

ムンバット株式会社

証券コード：8115

株主の皆様へ



代表取締役
社長執行役員

中村卓司

平素は格別のご高配を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

ここに当社グループ第71期（平成23年4月1日から平成24年3月31日まで）の報告書をお届けするにあたり、その概況につきましてご報告申し上げます。

当連結会計年度における日本経済は、東日本大震災により落ち込んだ生産活動に回復の動きが見られましたものの、厳しい雇用情勢・円高・欧州の債務危機など、依然として先行き不透明な状況が続いております。個人消費につきましても、緩やかに改善の兆しが見られましたが、未だ本格的な回復には至っておりません。

このような環境下、当連結会計年度における当社グループの売上高は、前年同期比0.8%減の136億65百万円となりました。その主な要因は次のとおりです。雨傘につきましては、当連結会計年度前半は降雨量が少なかったことから販売は不振でしたが、後半に降雨量が多くなった結果ほぼ前年同期並みとなり、パラソルの販売につきましても堅調に推移いたしました。帽子の販売につきましては、夏物では天然素材を使用した商品、秋冬物ではニット帽等が人気を集めるなど当連結会計年度を通じて堅調で、人気ブランド「ヘレン・カミンスキー」が引続き好調に推移いたしました。洋品の販売につきましては、寒波の到来があったものの、当連結会計年度を通じて低調なマーケットとなりました。

損益面では、海外生産増加及び円高によるコストダウン効果等により差引粗利益率が前年同期比1.2ポイント上昇いたしました。販売費及び一般管理費が前年同期比23百万円減少し、営業利益は12億20百万円（前年同期比12.1%増）、経常利益は12億45百万円（前年同期比13.5%増）となりました。投資不動産の減損損失77百万円を特別損失に計上いたしましたことから、当期純利益は7億80百万円（前年同期比81.4%増）となりました。

市場では、お客様のニーズは多様化し、高額品から低価格帯に至るまで、かつ、商品の付加価値に見合った妥当な価格での提供が求められております。地球環境に配慮した商品にも関心が高くなっております。

また、原材料や人件費の高騰等、海外での生産コストの上昇が一段と厳しさを増しております。

当社グループといたしましては、エコフレンドリー設計傘「エコ・デ」の開発をはじめとする、資源のリサイクルや地球環境保護に対応した商品開発に引続き注力し社会貢献に努めてまいりますとともに、遮光・遮熱パラソル、遮光帽子等、お客様のニーズに即応した質の高いものづくりを一段と推進いたします。魅力ある商品を提供することで販売シェアの拡大に努め、さらに徹底した経営の効率化により、安定的な収益を維持できる企業基盤の構築に取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

事業の概況

<部門別業績>

(洋傘部門)

当連結会計年度の売上高は、55億14百万円、前年同期比3.4%の増収となりました。

雨傘・レイングッズ市場では、雨傘が当連結会計年度前半にて梅雨入りが例年よりも早かったものの降雨量が少なかったことから販売は不振でしたが、後半に降雨量が多くなった結果、ほぼ前年同期並みとなりました。レイングッズにつきましては、レインコート等の販売が順調に推移いたしました。パラソル市場では、春夏物シーズンの立ち上がり時期には気温上昇・晴天等、順調な販売状況であり、シーズンを通じてのマーケットとしまでも堅調に推移いたしました。

当社グループにおきましては、洋傘部門合計の売上高では前年同期を上回りました。2011年シーズンのパラソルにつきましては、1級遮光（カーテン業界での基準：99.99%以上、光を遮断）をクリアしていることに加え、赤外線反射を強化させる加工を施すことにより遮熱効果もある生地を使用したパラソルを投入いたしました。当社未加工品と比べ傘内側の温度上昇を抑える効果が期待できるパラソルです。また、2011年6月中旬より、「心おどる雨の日のプロダクツ」をコンセプトに、「エコ・デ」仕様の雨傘をはじめ、レインコート・レインスカート・レインバッグ・傘袋等、雨の日グッズを対象にデザインと機能性を両立させ、新しいブランド「uteki」を立ち上げて、百貨店・専門店等での店頭販売を開始いたしました。お客様のニーズにお応えする商品の投入を進め、さらなる商品開発提案の充実を図ってまいります。

(洋品部門)

当連結会計年度の売上高は、30億67百万円、前年同期比8.7%の減収となりました。

洋品市場では、ストール等のトレンドが終了していることもあ

り、機能性と価格面がクローズアップされ、期初より低調なマーケットとなっております。秋冬物シーズンにおきましても寒波が到来しましたが、シーズンを通じては盛り上がりやや欠ける展開となりました。

当社グループにおきましても、売上高は前年同期を下回りました。

(帽子部門)

当連結会計年度の売上高は、29億89百万円、前年同期比5.0%の増収となりました。

帽子市場では、春物の商品は苦戦したものの、夏物は特に天然素材を使用した商品が人気を集め、秋冬物ではニット帽等も順調に推移するなど、当連結会計年度を通じて堅調なマーケットとなりました。

当社グループにおきましても、人気ブランド「ヘレン・カミンスキー」が引続き好調で、帽子部門合計の売上高も前年同期を上回りました。2011年シーズンにつきましては、ウォッシュブルかつ遮光効果のある生地を使用した帽子の品揃えを強化する等、機能性を高めた商品を拡充いたしました。

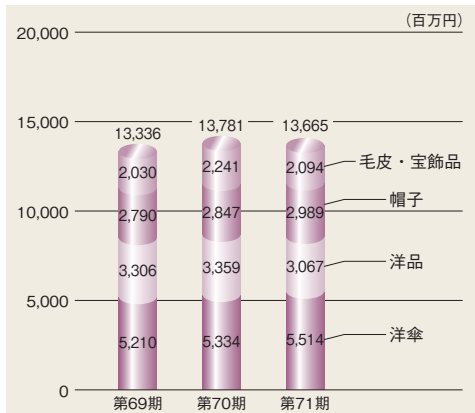
(毛皮・宝飾品部門)

当連結会計年度の売上高は、20億94百万円、前年同期比6.5%の減収となりました。

株価低迷や円高による心理的影響もあり高額品への需要は伸び悩んでおりますが、寒波到来の影響等により、一部持ち直しの動きがありました。また、引続き注目の毛皮素材を使用した首周りアイテム等の洋品毛皮の販売につきましては、シーズン立ち上がり時期に気温が高めであったこともあり勢いがつかず、シーズンを通じても低調な推移となりました。

当社グループにおきましては、毛皮・宝飾品ともに「ミラ・ショーン」ブランドを積極的に展開し、「ミラ・ショーン／ブルーレーベル」も立ち上げてターゲットの年齢層を拡大しておりますが、毛皮・宝飾品部門合計の売上高では前年同期を下回りました。

事業区分別売上高の推移



当社グループの財産及び損益の状況の推移

区 分	第68期 (平成21年3月期)	第69期 (平成22年3月期)	第70期 (平成23年3月期)	第71期 (当連結会計年度) (平成24年3月期)
売上高(百万円)	15,121	13,336	13,781	13,665
経常利益(百万円)	1,168	736	1,096	1,245
当期純利益(百万円)	519	436	430	780
純資産(百万円)	5,681	5,998	6,311	7,004
総資産(百万円)	12,479	11,778	11,129	11,225
1株当たり当期純利益(円)	19.51	16.40	16.18	29.34
1株当たり純資産額(円)	213.46	225.45	237.25	263.31

財務諸表の概要 (連結)

●連結貸借対照表 (要旨)

(単位：百万円)

科目	当期 (平成24年3月31日現在)	前期 (平成23年3月31日現在)	科目	当期 (平成24年3月31日現在)	前期 (平成23年3月31日現在)
資産の部			負債の部		
流動資産	6,891	6,474	流動負債	3,609	3,129
現金及び預金	1,047	870	支払手形及び買掛金	1,498	1,487
受取手形及び売掛金	2,926	2,613	短期借入金	656	621
たな卸資産	2,647	2,708	社債(1年以内償還予定)	700	—
その他	320	325	未払法人税等	144	376
貸倒引当金	△ 50	△ 44	賞与引当金	90	90
固定資産	4,330	4,646	返品調整引当金	118	125
有形固定資産	2,861	2,898	その他	401	428
土地	2,312	2,312	固定負債	612	1,688
その他	548	585	社債	—	700
無形固定資産	112	172	長期借入金	—	369
のれん	4	44	退職給付引当金	329	317
その他	107	128	その他	282	301
投資その他の資産	1,356	1,575	負債合計	4,221	4,817
敷金及び保証金	1,063	1,056	純資産の部		
投資不動産	—	208	株主資本	7,018	6,334
その他	381	398	資本金	3,339	3,339
貸倒引当金	△ 88	△ 88	資本剰余金	1,039	1,039
繰延資産	3	8	利益剰余金	2,652	1,968
社債発行費	3	8	自己株式	△ 13	△ 13
資産合計	11,225	11,129	その他の包括利益累計額	△ 14	△ 22
			その他有価証券評価差額金	0	△ 1
			繰延ヘッジ損益	10	4
			為替換算調整勘定	△ 25	△ 25
			純資産合計	7,004	6,311
			負債及び純資産合計	11,225	11,129

(注) 記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

●連結損益及び包括利益計算書(要旨) (単位:百万円)

科目	当期 (平成23年4月1日から 平成24年3月31日まで)	前期 (平成22年4月1日から 平成23年3月31日まで)
売上高	13,665	13,781
売上原価	7,681	7,906
売上総利益	5,984	5,875
販売費及び一般管理費	4,764	4,787
営業利益	1,220	1,088
営業外収益	79	77
営業外費用	55	69
経常利益	1,245	1,096
特別利益	—	22
特別損失	77	222
税金等調整前当期純利益	1,167	895
法人税、住民税及び事業税	378	494
法人税等調整額	8	△ 28
当期純利益	780	430
包括利益	789	419

(注) 記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

●連結キャッシュ・フロー計算書(要旨) (単位:百万円)

科目	当期 (平成23年4月1日から 平成24年3月31日まで)	前期 (平成22年4月1日から 平成23年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	516	1,548
投資活動によるキャッシュ・フロー	123	26
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 464	△ 1,598
現金及び現金同等物に係る換算差額	2	△ 2
現金及び現金同等物の増減額(△は減少額)	178	△ 25
現金及び現金同等物の期首残高	870	896
連結子会社の決算期変更による現金同等物の減少額	△ 1	—
現金及び現金同等物の期末残高	1,047	870

(注) 記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

●連結株主資本等変動計算書 (平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

(単位:百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額					純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	株主 資本 合計	其他 有価証券 評価差額金	繰延 ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	其他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	3,339	1,039	1,968	△ 13	6,334	△ 1	4	△ 25	△ 22	6,311	
連結会計年度中の変動額											
剰余金の配当			△ 106		△ 106					△ 106	
当期純利益			780		780					780	
連結子会社の決算期変更に伴う増減			10		10					10	
自己株式の取得				△ 0	△ 0					△ 0	
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)						2	5	0	8	8	
連結会計年度中の変動額合計	—	—	684	△ 0	684	2	5	0	8	692	
当期末残高	3,339	1,039	2,652	△ 13	7,018	0	10	△ 25	△ 14	7,004	

(注) 記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

財務諸表の概要（単体）

●貸借対照表（要旨）

（単位：百万円）

科 目	当 期 (平成24年3月31日現在)	前 期 (平成23年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	6,373	6,208
固定資産	4,583	4,916
繰延資産	3	8
資 産 合 計	10,961	11,134
負債の部		
流動負債	3,360	3,071
固定負債	609	1,685
負 債 合 計	3,970	4,757
純資産の部		
株主資本	6,981	6,374
資 本 金	3,339	3,339
資 本 剰 余 金	1,039	1,039
利 益 剰 余 金	2,615	2,009
自 己 株 式	△ 13	△ 13
評価・換算差額等	9	2
その他有価証券評価差額金	0	△ 1
繰延ヘッジ損益	9	3
純 資 産 合 計	6,991	6,377
負債及び純資産合計	10,961	11,134

（注）記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

●損益計算書（要旨）

（単位：百万円）

科 目	当 期 (平成23年4月1日から 平成24年3月31日まで)	前 期 (平成22年4月1日から 平成23年3月31日まで)
売上高	13,056	13,296
売上原価	7,361	7,666
売 上 総 利 益	5,694	5,630
販売費及び一般管理費	4,570	4,610
営 業 利 益	1,124	1,019
営業外収益	87	119
営業外費用	52	70
経 常 利 益	1,159	1,068
特別利益	—	23
特別損失	77	222
税引前当期純利益	1,081	868
法人税、住民税及び事業税	359	482
法人税等調整額	9	△ 25
当 期 純 利 益	713	411

（注）記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

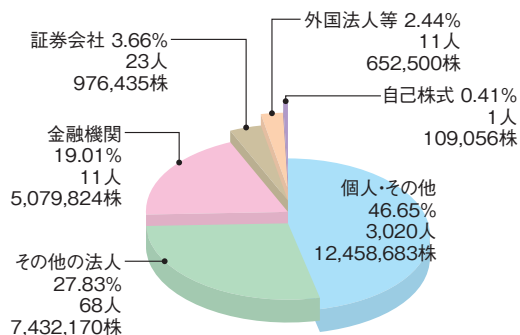
株式の状況 (平成24年3月31日現在)

- 発行可能株式総数 60,000,000株
- 発行済株式の総数 26,599,612株
(自己株式109,056株を除く)
- 株主数 3,134名
- 大株主(上位10名)

株主名	持株数 千株	持株比率 %
株式会社ニード	4,390	16.51
大阪証券金融株式会社	1,977	7.43
ムーンバット持株共栄会	1,534	5.77
株式会社三井住友銀行	1,210	4.55
河野正行	1,050	3.95
日本生命保険相互会社	1,000	3.76
岡本緑	729	2.74
株式会社京都銀行	522	1.97
フシアインベストメント リミテッド	520	1.95
ムーンバット従業員持株会	405	1.53

(注) 持株比率は自己株式(109,056株)を控除して計算しております。

所有者別株式分布状況



会社の概要 (平成24年3月31日現在)

社名 ムーンバット株式会社
 英文社名 MOONBAT CO., LTD.
 本社 京都市下京区室町通四条南入鶏鉾町493番地
 東京本部 東京都千代田区九段北4-1-3
 飛栄九段北ビル4階
 支店 東京・大阪・福岡・名古屋・札幌(営業所)
 創業 明治18年3月(西暦1885年)
 設立 昭和16年9月(西暦1941年)
 資本金 33億39百万円
 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
 従業員 234名(連結)・210名(単体)
 事業内容 洋傘・洋品・毛皮・レザー・宝飾品・帽子などの
 アクセントファッション商品の企画、輸入、製造、
 仕入、販売等を主な事業内容としております。

ホームページアドレス <http://www.moonbat.co.jp>

重要な子会社の状況

会社名	資本金	主要な事業内容
日本洋傘センター株式会社	60,000千円	洋傘の製造、加工、販売
ルナ株式会社	60,000千円	毛皮・宝飾商品の企画販売
A.F.C. ASIA LIMITED	1,000千香港\$	貿易業

取締役、監査役及び執行役員 (平成24年6月28日現在)

代表取締役・会長執行役員	中野誠一	
代表取締役・社長執行役員	中村卓司	
取締役・常務執行役員	武内敏和	事業本部長
取締役・執行役員	杉岡善秀	東京支店長
取締役・相談役	大島幸雄	
常勤監査役	今村京一	
常勤監査役	有吉計則	
監査役(社外)	南部孝男	弁護士
監査役(社外)	郷田紀明	公認会計士
執行役員	西邑友尋	大阪支店長
執行役員	山田隆二	管理本部長(兼) リスク管理・コンプライアンス担当

株 主 メ モ

- *事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- *定時株主総会 毎年6月開催
- *基準日 定時株主総会 毎年3月31日
期末配当金 毎年3月31日
中間配当金 毎年9月30日（中間配当をする場合）
その他必要な場合はあらかじめ公告いたします。

【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】

- ・証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。
 - ・証券会社に口座を開設されていない株主様は、株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社に口座（特別口座）を開設しております。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、下記の電話照会先にご連絡ください。
- *株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
- *株主名簿管理人事務取扱場所 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
（郵便物送付先） 東京都府中市日鋼町1番10（〒183-8701）
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
（電話照会先） ☎0120-176-417
（インターネットホームページURL） <http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>
- *公告方法 電子公告とし、当社ホームページ（<http://www.moonbat.co.jp>）に掲載します。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
- *上場証券取引所 大阪証券取引所市場第二部

《ご案内》配当金を配当金領収証でお受け取りの株主様へ

- より早く、安全、確実に配当金をお受け取りいただくために、銀行預金口座への振込によるお受け取りをお勧めいたします。手続きについてのお問い合わせ先は次のとおりです。
- ・証券会社に口座を開設されている株主様は、お取引の証券会社へお問い合わせをお願いいたします。
 - ・証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の三井住友信託銀行株式会社へお問い合わせをお願いいたします。

